■かぶ・にんじんの殺虫剤・殺菌剤

作物名	処理方法	毒性	予防／治療	系統名	薬剤名	希釈倍率	水100ℓあたり使用薬量	使用時期（収穫前日数）	回数以内	根こぶ病	軟腐病	白さび病	アブラムシ類	キスジノミハムシ	ハスモンヨトウ	アオムシ	コナガ	ヨトウムシ	ハモグリバエ類	ナメクジ類	防除上の注意事項
かぶ	土壌混和	―	―	ﾍﾞﾝｾﾞﾝｽﾙﾎﾝ酸	ネビジン粉剤	全面30kg/10a 作条：20kg/10a		は種又は定植前	1	●											
		―	―	ﾈｵﾆｺﾁﾉｲﾄﾞ	スタークル粒剤	6kg/10a		は種時	1				●	●							・播溝土壌混和
		劇	―	合ﾋﾟﾚ	フォース粒剤	4kg/10a		は種時	1					●							・播溝土壌混和
		―	―	有機ﾘﾝ	ダイアジノン粒剤５	6kg/10a		は種時	2					●							・は種時：作条散布 ・作物生育中：土壌表面散布（収穫45日前まで）
		―	―	燐酸第二鉄	スラゴ	1～5g/㎡		発生時	―											●	・日中の高温時の使用を避け、ナメクジ類が活動する夕方に散布する。 ・雨やかん水がかかると効果が減少する。
	株元散布	―	―	有機ﾘﾝ	オルトラン粒剤	4kg/10a		21日前	1				●								・粒剤は株元散布。 ・アセフェートの総使用回数1回。 ・ネキリムシ類に登録あり。
	散布	－	予	銅	クプロシールド	1,000～1,500倍	66～100ml	－	－		●									1000 ●	・野菜類での登録 べと病、斑点細菌病1,000～2,000倍で登録あり
		―	予	微生物	マスタピース水和剤	1000～2000倍	50～100g	前日	―		●										・微生物農薬なので使用条件をよく確認する。 ・野菜類で登録あり
		－	予	QiI	ランマンフロアブル	2,000倍	50ml	3日前	3			●									・べと病に2,000倍で登録あり。 ・根こぶ病に2,000倍で播種時に登録あり
		―	―	ﾈｵﾆｺﾁﾉｲﾄﾞ	スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	50g	3日前	2					●							
						3,000倍	33g						●								
		劇	―	ﾈｵﾆｺﾁﾉｲﾄﾞ	モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	50g	21日前	1				●	●							・ｶﾌﾞﾗﾊﾊﾞﾁに4,000倍で登録あり。
		劇	―	METI	ハチハチ乳剤	2,000倍	50ml	7日前	1				●	●			●				・ﾅﾓｷﾞﾘﾊﾞｴ、ﾊｲﾏﾀﾞﾗﾉﾒｲｶﾞにも登録あり。 ・浸透移行性がないのでかけ残しのないように葉の表裏に十分散布する。 ・幼苗期に使用すると薬害を生じることがあるので注意する。
		―	―	ｽﾋﾟﾉｼﾝ	ディアナSC	2,500～5,000倍	20～40ml	前日	2						●	●	●				
		―	―	ﾋﾟﾘﾀﾞﾘﾙ	プレオフロアブル	1,000倍	50ml	3日前	2						●						
		―	―	BT	ゼンターリ顆粒水和剤	1,000～2,000倍	50～100g	発生初期 但し前日まで	―							●	●	●			・野菜類での登録 ・オオタバコガ、シロイチモジヨトウに登録あり。
		劇	―	呼吸阻害	コテツフロアブル	2,000倍	50ml	前日	2								●	●			・ﾅﾓｸﾞﾘﾊﾞｴにも登録あり。
		―	―	ﾏｸﾛﾗｲﾄﾞ	アファーム乳剤	2,000倍	50ml	3日前	2								●				
		―	―	ｼﾞｱﾐﾄﾞ	プレバソンフロアブル５	2,000倍	50ml	前日	3								●				
		―	―	ｽﾋﾟﾉｼﾝ	スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	20g	前日	3										●		

作物名	処理方法	毒性	予防／治療	系統名	薬剤名	希釈倍率	水100ℓあたり使用薬量	使用時期（収穫前日数）	回数以内	黒葉枯病	軟腐病	斑点病	センチュウ ネコブ	センチュウ ネグサレ	ヨトウムシ	アブラムシ類	キアゲハ幼虫	ネキリムシ類	マメハモグリバエ	防除上の注意事項
にんじん	土壌混和	劇	―	ｶｰﾊﾞﾒｰﾄ	バイデートL粒剤	全面：20～50kg/10a		は種前	1				●	●						・散粒後、全面土壌混和する。 ・石灰などアルカリ性資材との同時施用は避ける。
		―	―	有機ﾘﾝ	ネマトリンエース粒剤	15～20kg/10a		は種前	1				●	20kg ●						・全面土壌混和
		－	－	アミド系	ビーラムプライムフロアブル	400倍	250ml	は種前	1				●							
	株元処理	―	―	合ﾋﾟﾚ	ガードベイトA	株元：3kg/10a		生育初期、但し収穫7日前まで	5									●		
	散布	劇	―	合ﾋﾟﾚ	ゲットアウトWDG	3,000倍	33g	7日前	2						●	●				
		―	―	ﾈｵﾆｺﾁﾉｲﾄﾞ	スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	50g	7日前	2							●				
		―	―	ｼﾞｱﾐﾄﾞ	プレバソンフロアブル５	2,000倍	50ml	前日	2								●			20倍：1～2L/10aで無人航空機散布登録あり
		―	―	BT	ゼンターリ顆粒水和剤	1,000～2,000倍	50～100g	発生初期 但し収穫前日まで	－						●		※			・野菜類で登録あり ※パセリでキアゲハに登録あり（1000倍）。
		―	―	ﾏｸﾛﾗｲﾄﾞ	アファーム乳剤	2,000倍	50ml	前日	3										●	
		―	―	有機ﾘﾝ	マラソン乳剤	2,000～3,000倍	33.3～50ml	14日前	4							●	●			・ﾔｻｲｿﾞｳﾑｼにも登録あり。
		―	予治	SDHI	アフェットフロアブル	2,000倍	50ml	7日前	3	●										・菌核病、斑点病登録あり
			予治	QoI	ファンタジスタ顆粒水和剤	3,000倍	33g	3日前	3	●		●								・うどんこ病、菌核病の登録あり。
		―	予	その他	ダコニールエース	750～1,500倍	66～133ml	7日前	5	●										・黒斑病の登録あり(750倍)
		―	予治	抗生・ｸﾞｱﾆｼﾞﾝ	ポリベリン水和剤	1,500～2,000倍	50～66g	14日前	5	●		●								
		―	予	ｼﾞｶﾙﾎﾞｷｼｲﾐﾄﾞ	ロブラール水和剤	1,000～1,500倍	66～100g	14日前	4	●		●								
		―	予治	抗生・銅	カスミンボルドー	1,000倍	100g	7日前	2	●	●									・高温時の薬害に注意する ・斑点細菌病に1,000倍で登録あり。
		―	予	銅	クプロシールド	1,000～1,500倍	66～100ml	―	―	1,000 ●	※	●								・野菜類で※、べと病、斑点細菌病の登録あり（1000～2000倍）
		―	予	微生物	マスタピース水和剤	1000～2000倍	50～100g	前日	―		●									・野菜類による登録
		―	予治	ｶﾙﾎﾞﾝ酸	スターナ水和剤	1,000倍	100g	7日前	3		●									・斑点細菌病にも登録あり。